※令和４年度以降入学生用

学校番号	3034

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	音楽１　Tutti＋　（教育出版）						
副教材等	高校生の歌集　つどい　（九州高等学校音楽教育研究会 編）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■演奏の授業では歌唱(独唱曲、合唱曲)、器楽(ギター、ピアノ、バイオリン、アコーディオン)など、さまざまな経験ができるようになっています。
■鑑賞した作品について自分の考えを述べたりすることで、感性を磨くとともにプレゼンテーションの力を身につけてください。
■学習の到達度は、実技テストや授業で配布するワークシートなどで評価します。
■音楽芸術祭における発表を中心に舞台度胸を付けることなど音楽が生涯を通して心の支えになることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通じて、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（１）　曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。
（２）　自己のイメージを持って音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら良さや美しさを自ら味わって聴くことが出来るようにする。
（３）　主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに感性を高め音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 （知識） ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、歌唱、器楽、創作で表している。 （技能）	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージを持ってどのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協同的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期		学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	イメージを持って歌おう	【歌唱】 ・校歌 ・翼をください ・花は咲く ・小さな空　などの歌唱 ・歌唱に必要な呼吸法の理解と実践 ・無理のない発声法習得 ・音程の保持について	a:歌う喜びを味わい、イメージを持って歌うことと曲想について理解している。（知識） a:表現するための歌唱の技能を身につけている。（技能） b:音楽を形作っている要素を知覚し、歌詞の内容を感じながら表現意図を持って創意工夫している。 c:歌うことに主体的に取り組んでいる。	授業観察 演奏聴取	授業観察	パフォーマンス課題
	ギターの演奏を楽しもう	【器楽】 ・ギターの奏法について ・ギターの音階について ・コードの演奏の理解 ・課題曲の演奏	a:ギターの構造や基本的な音階、コードについて理解している。（知識） b:ギターの基本的な奏法、身体の使い方、他者との調和を意識して演奏する技能を身につけている。（技能） b:旋律と和音の特徴を知覚し、表現を創意工夫している。(技能) c:ギターの演奏の学習に主体的に取り組もうとしている。	授業観察	授業観察 演奏聴取	授業観察 演奏聴取 パフォーマンス課題

※令和４年度以降入学生用

2学期	クラス合唱に取り組もう	【合唱】 ・音楽芸術祭に向けて クラス合唱に取り組む ・パート練習で確かな音程をとる ・全体練習・各パートの調和 ・指揮者、ピアノ伴奏との調和	a:クラスで選曲した曲のイメージや旋律、リズムについて理解している。(知識) a:合唱に必要な発声と音程を保つ技術を身につけている。(技術) b:他のパートとの関わりを知覚し、どのように歌うか表現を創意工夫している。 c:指揮者、伴奏者とともに主体的、協同的に合唱に取り組もうとしている。	授業観察	授業観察 演奏聴取	授業観察 演奏聴取 音楽芸術祭発表 振り返りシート
3学期	器楽アンサンブル	【器楽】 ・ギター、キーボード、ピアノなどの楽器でアンサンブルを楽しむ ・課題曲の発表	a:様々な楽器に関心を持ちアンサンブルについて理解を深めている。(知識) a:創意工夫した音楽表現をするために必要な楽器演奏の技術を身につけている。(技術) b:リズムやメロディーの特徴を知覚し、どのように演奏するかについて表現を創意工夫している。 c:主体的にアンサンブルの表現活動に取り組もうとしている。	授業観察	授業観察 演奏聴取	授業観察 演奏聴取 ワークシート
	鑑賞　音楽を聴く力をつけよう	【鑑賞】 ・オペラ 「魔笛」など ・音楽文化に親しむ	a:オペラの内容に興味を持ち音楽と劇がどのように関わっているかを理解している。(知識) b:音楽を形づくっている要素を知覚し、登場人物に対する理解を深めながら良さや美しさを味わって聴いている。 c:オペラに興味を持ち主体的に鑑賞している。	授業観察	授業観察	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度